



## 冬休みにやっておくべきこと～その2 家庭学習編

### ① 何よりも生活リズムと体調管理は万全に！！

試験開始は朝9時ころからです。夜更かしが続く夜型の生活リズムだと実力が発揮できなくなる場合もあります。起床3～4時間後から集中力が持続するというデータがあります。つまり、6～7時の起床が望ましいとされています。冬休みだからと気を緩めすぎず、普段通りの生活リズムで体調管理にも気をつけましょう。受験(験)は体力勝負でもあります。勉強の気晴らしも含め、適度な運動も心掛けたいものです。

### ② 追い込む勉強、ラストチャンスです！

冬休みは自分を追い込むラストチャンスであるといえます。勉強量や勉強時間を可能な限り増やし、起きている時間の大半を勉強に充てるくらいのつもりで家庭学習に励みましょう。公立の学力検査は50分×4教科+英語60分です。2日間での検査は合計6時間程度の長丁場です。この間、集中力を切らさない訓練をしていくため、毎日最低6時間学習するよう習慣づけることをお勧めします。学校がある平日は、家で6時間勉強することは現実的に難しいですが、学校が休みになる冬休みだからできることなのです。

### ③ 苦手対策、これもラストチャンスです！

極端な苦手教科がある場合、総合得点も当然その分低くなってしまうため、苦手教科はないにこしたことはありません。苦手克服には反復練習が欠かせませんが、冬休みという短期間では、得意に変えることは難しいでしょう。ただし、苦手教科の中でも部分的に得意分野を作り出すことは可能です。たとえば、社会科に苦手意識がある人でも、歴史的分野の学習は好きで何とかなるかも。数学は得点が伸びにくいけれど、計算問題は苦手でないという人も多いはず。そういう人は特定分野や単元を集中的に学習すれば、得点アップが望めます。裏面に過去6年分の数学大問1を載せました。ぜひ、トライしてください。昨年度、一昨年度入試では計算問題の配点が21点でしたが、それ以前は30点の配点でした。この計算問題は必ず全問正解したいところです。

### ④ 過去問対策も忘れずに！

これからの学習は、過去の出題問題と中心とした「問題演習」に時間を割きましょう。一般に問題演習は、できるだけたくさんやったほうが良いといわれますから、可能な限り増やすことが必要です。①制限時間(試験時間)を設けて問題を解く ②答え合わせをする ③解説を読み、教科書等で確認する ④もう一度問題をやり直し、失点した問題が理解できているか確認する が1セットです。特に③で不正解だった時には自分が納得いくまで、解説を読み、教科書を読み返す必要があります。もし疑問がある場合には、前号で紹介した「学習室開放」等を利用し、先生に質問し、不安の解消に努めましょう。

### ⑤ もう新しい問題集は増やさない！

冬休みで時間があるからと言って、受験直前に新しい問題集を買うのはお勧めしません。どの問題集も、載っている問題は基本的に同じ。直前に新しい問題集に手をつけ始めると、解き切れなかったり、復習が追いつかなかったりすることが、かえって不安や焦りに繋がります。今までの学習をおさらいをしましょう。教科書やこれまで解いてきたプリント、まとめた重要事項等を熟読したり、問題集を反復練習したりすると良いでしょう。また高校受験では、ほんの一部の人しか解けない記述問題や難易度の高い応用問題よりも、「どれだけ基礎問題を完璧に解けるか」が合否を分けるポイントとなります。誰でも解けるはずの問題をミスしてしまうことで点数の差が出てしまうことが多いです。受験直前こそ基礎問題の復習を徹底しましょう。

## 2023年本検査

1

(1) ①  $6 \div (-2) - 4$  を計算しなさい②  $a + b + \frac{1}{4}(a - 8b)$  を計算しなさい③  $(x - 2)^2 + 3(x - 1)$  を計算しなさい(2) ①  $5x^2 - 5y^2$  を因数分解しなさい②  $x = \sqrt{3} + 2$ ,  $y = \sqrt{3} - 2$  のとき  
 $5x^2 - 5y^2$  の値を求めなさい

## 2022年本検査

1

(1) ①  $-2 \times 3 + 2$  を計算しなさい②  $6\left(\frac{2}{3}a - \frac{3}{2}b\right) - (a - 3b)$  を計算しなさい③  $(2\sqrt{3} - 1)^2$  を計算しなさい(5)  $x, y$  についての連立方程式
$$\begin{cases} -ax + 3y = 2 \\ 2bx + ay = -1 \end{cases}$$
 の解が  $x=1, y=-1$  のとき  
 $a, b$  の値を求めなさい

## 2021年本検査

1

(1)  $-5 \times (-8)$  を計算しなさい(2)  $-9 + (-2)^3 \times \frac{1}{4}$  を計算しなさい(3)  $(8a - 5b) - \frac{1}{3}(6a - 9b)$  を計算しなさい(4) 連立方程式  $\begin{cases} 2x + 3y = 7 \\ 3x - y = -17 \end{cases}$  を解きなさい(5)  $\frac{12}{\sqrt{6}} + \sqrt{42} \div \sqrt{7}$  を計算しなさい(6) 二次方程式  $x^2 + 9x + 7 = 0$  を解きなさい

## 2020年前期

I

(1)  $-2 + 9$  を計算しなさい(2)  $-5^2 + 18 \div \frac{3}{4}$  を計算しなさい(3)  $2(x + 4y) - 3\left(\frac{1}{2}x - \frac{1}{3}y\right)$  を計算しなさい(4) 方程式  $x - 7 = \frac{4x - 9}{3}$  を解きなさい(5)  $\sqrt{50} + 6\sqrt{2} - \frac{14}{\sqrt{2}}$  を計算しなさい(6)  $2x^2 - 32$  を因数分解しなさい

## 2019年前期

I

(1)  $15 \div (-3)$  を計算しなさい(2)  $7 - \left(-\frac{3}{4}\right) \times (-2)^2$  を計算しなさい(3)  $(7x + y) - 4\left(\frac{1}{2}x + \frac{3}{4}y\right)$  を計算しなさい(4) 等式  $9a + 3b = 2$  を  $b$  について解け(5)  $-\frac{4}{\sqrt{2}} - \sqrt{3} \times \sqrt{6}$  を計算しなさい(6) 二次方程式  $2x^2 + x - 4 = 0$  を計算しなさい

## 2018年前期

I

(1)  $(-4) + (-8)$  を計算しなさい(2)  $(-3)^2 + 12 \div (-2)$  を計算しなさい(3)  $\frac{2}{3}(5a - 3b) - 3a + 4b$  を計算しなさい(4) 連立方程式  $\begin{cases} 2x + 3y = 9 \\ y = 3x + 14 \end{cases}$  を解け(5)  $2\sqrt{27} - \frac{6}{\sqrt{3}}$  を計算しなさい(6)  $(x+3)(x-5) + 2(x+3)$  を因数分解しなさい